

仕様書

1. 件名

国際エネルギー使用合理化等対策事業

国際エネルギー消費効率化等協力基礎事業

中華人民共和国におけるセメント産業に係る省エネルギー・環境対策に関する基礎調査

2. 背景と目的

- 中国では、急速な経済発展に伴うエネルギー消費量の増大が続いており、第11次五カ年計画において、省エネルギー対策の推進が重要事項として位置づけられている。また、環境負荷物質排出量も増加しており、その低減対策の遅れから、環境問題も喫緊の課題となっている。
- 先の第10期全国人民代表大会でも環境保護を立法・監督の重点に位置付け、エネルギー節約法を改正し、「資源の節約と開発を並行するエネルギー発展戦略のなかで、節約を首位に位置づける」と省エネルギー最優先で取り組む方針を明確化した。
- 一方、中国のセメント生産は2005年の時点で12億トンと世界シェアで約50%を占めるに至り、昨年指定された「企業1000社省エネ行動計画」の中にも100社近いセメント産業が、エネルギー多消費企業として含まれている。
- またセメント製造過程では大量の二酸化炭素や粉塵を発生するが、他方で、種々廃棄物の原料としての利用は、エネルギー有効利用・環境対策技術の一つとして注目を集めている。
- NEDOでは、中国において平成19年度までに省エネ等モデル事業を18件（うちセメント産業関連で2件）、石炭利用対策事業を20件実施するなど、同国への省エネ・環境対策技術の普及促進を図ってきたが、上述の通りエネルギー・環境の問題は一層深刻化しており、更なる対応が期待されている。
- こうした背景の下、同国の主要産業であり、操業及び設備管理面でのエネルギー消費効率化効果、環境対策効果等が期待される「セメント産業」の工場を対象に、詳細な調査を実施し、最新の省エネルギー対策、環境対策を検討することにより、実施済みモデル事業の普及等に資することを目的とする。
- 尚、当該調査事業は、日本が議長国を務めるクリーン開発と気候に関するアジア太平洋パートナーシップ（APP）のセメントタスクフォースにおいて、フラッグシッププロジェクトとしても位置づけられているもので、それとのシナジー効果を期待しており、平成19年度に於いて、河南省／天瑞集団の汝州工場に対して第一回目の調査を実施し、平成20年度に於いて、吉林省亜泰水泥有限公司および陝西省泰嶺水泥集団有限公司の工場に第二回目の調査を実施しており、今回は第三回目となる。

3. 調査内容

- 広西省／広西魚峰水泥股份有限公司の工場に対して、日本のセメント産業の省エネルギー・環境技術、設備技術および操業技術の専門家を派遣調査することで、必要情報・データを収集・解析し、有効な省エネルギー・環境対策を特定の上、当該対策による省エネルギー効果、環境負荷低減効果を試算し、実施済みモデル事業の普及等に資する提言を行うとともに、新

規モデル事業の案件となり得るかどうかを評価する。

- NEDO が中国に於いて開催する国家発展改革委員会及び調査対象企業他への報告会に出席し、調査結果の報告を行う。

尚、当該「広西省／広西魚峰水泥股份有限公司」は、上述の「1000 企業」及び 2006 年末に国家発展改革委員会他の公布した「セメント工業構造調整・国家重点支持大型企業リスト」から、中国国家発展改革委員会と NEDO が選出。

4. 調査期間及び委託費

- ① 調査委託期間： NEDO が指定する日から平成 22 年 3 月 19 日まで。
- ② 調査委託費の額： 20,000 千円未満

5. 報告書

形 式：文書形式（PDF 及び Word）およびプレゼン形式（Power Point）

注意点：出典を明記するとともに重要なものは原文を日本語訳の上、参考資料として添付すること。

Web 上で最新情報が取得可能なものは、出典と併せて URL を明記すること。

図表を活用すること（使用したデータテーブルは別途 Excel にて提出）。

図表はできる限り箇条書きとすること。

報告書は文書形式及びプレゼン方式とも、日本語、英語、中国語により作成すること。

本調査を通じて入手したデータその他の原本について、NEDO の提出要請があった場合は、必要に応じて日本語、英語、中国語に翻訳の上、速やかに提出すること。

提出部数：電子媒体 CD-R（報告書形式：PDF 及び Word、プレゼン方式：Power Point）1 部

提出期限：平成 22 年 3 月 19 日

以 上